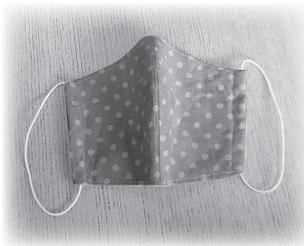


リサイクルプラザ通信 第205号

7月の体験教室

新型コロナウイルスの感染状況によっては中止になる場合があります。

4日(土)	がま口作り	13:00~15:00
5日(日)	無添加石けん作り	10:00~11:30
	キャンドル作り	13:00~15:00
8日(水)	咲き織り	13:00~15:00
11日(土)	ぞうり作り	10:00~15:00
12日(日)	衣類のリフォーム相談	13:00~16:00
13日(月)	パッチワーク	13:00~16:00
18日(土)	パッチワーク	13:00~16:00
19日(日)	ガラスのアクセサリー作り	10:00~11:30
	サンドブラスト	13:00~15:00
22日(水)	廃食用油石けん作り	13:00~14:30
25日(土)	衣類のリフォーム相談	13:00~16:00
26日(日)	紙すき	10:00~11:30



☑ 持ってくるもの

♪パッチワーク

パッチワークに限らず、布での小物作りを楽しみませんか。マスク作りなどお教えします。

☑ 裁縫道具、布

※教室への申込みは事前に電話またはFAX でお願ひします。
※平日に対応できる教室もありますのでお気軽に問い合わせください。

※リサイクルプラザでは、施設見学者を募集しています。自治会、サークル等の団体や個人でも受付可能です。1時間程度で、ごみの分別作業や埋立処理場を見学できます。各地域や家庭でのごみの分別推進に役立ちますので、電話またはFAX で申込みください。

市リサイクルプラザ啓発棟（休館日：火曜日） 下波田町 490 番地 ☎ 26-7474 ㊚ 26-7475
✉ plaza-kei@maro-v.jp ホームページ <http://www.m-sougou.net/plaz-kei/index.htm>

益田市のホストタウン相手国

Part. 19

アイルランドってどんな国？ 初代「君が代」編

日本の国歌「君が代」には、私たちが知っているメロディーとは全く違う初代「君が代」が存在したのをご存知ですか？ その作曲者は、日本吹奏楽の父とも呼ばれる、アイルランド生まれのジョン・ウィリアム・フェントンです。今回は、初代「君が代」と、作曲者のジョン・ウィリアム・フェントンを紹介します。

🌸 作曲者 ジョン・ウィリアム・フェントン

アイルランド生まれのフェントンは、1868年（明治元年）に英国陸軍の軍楽隊長として来日しました。翌年、横浜の妙香寺で薩摩藩の兵士を対象に吹奏楽の指導を開始し、これが日本初の軍楽隊となりました。

当時の日本には儀礼用の国歌がなく、明治3年、薩摩琵琶歌「蓬萊山」の「君が代」にフェントンが曲をつけ、明治天皇の前で披露されたのが初代「君が代」で、西洋調の曲でした。

※参考：駐日アイルランド大使館ホームページ、内閣府ホームページ、国史大辞典



🌸 初代「君が代」のその後

西洋音楽が聴きなれない当時の日本人には西洋調の初代「君が代」は馴染めなかったため、楽曲の改訂作業が行われ、明治13年に歌詞はそのままで日本調を取り入れた現在の「君が代」になりました。

その後、小学校の祝祭日儀礼で歌われ、また、国際的な賓客送迎やスポーツ行事などで国歌に準じて歌われることが多くなり、「君が代」が国歌であるということが慣習法として定着していきました。

平成11年に「国旗及び国歌に関する法律」により「君が代」が国歌として正式に制定されました。

問 市五輪キャンプ誘致推進課 ☎ 31-0342